

生徒数330名

	男子	女子	合計
1学年	39	61	100
2学年	73	48	121
3学年	61	48	109



校訓「自主」「練磨」「創造」

【篠栗北中HP (Facebook)】を公開中!!

<感謝と共生のある学校に向けて>

北中重点目標 『心の挨拶』

○1月16日(月)から、生徒会ブロック挨拶を実施

1月16日(月)から、生徒会ブロック挨拶を実施しました。

挨拶は、相手を生かせることができる魔法の言葉です。学校内外を問わず、「心の挨拶」を自ら進んで行っていきましょう。社会自立する上でも大切です。



○1月17日(火)

阪神・淡路大震災28周年

1月17日(水) 阪神・淡路大震災 28周年を迎えました。

地震の規模を示すマグニチュードは7.3。兵庫県を震源を中心とする広い範囲を最大震度7の揺れが襲い、6434人がなくなりました。28年が経ち、コロナ禍で追悼行事への参加も減少傾向だそうです。

今年の追悼文字「むすぶ」です。防災の人と人を「むすぶ」教訓として、忘れてはいけない大切な日にしたいものです。



○1月24日(火)10年に1度の大寒波の前日 子どもたちは雪合戦!!

1月25日(水) 大寒波のため休校になりましたが、各ご家庭は大きな事故もなく安心しました。

前日、久々の雪が降り、昼休みには雪合戦などをする子どもたちの姿がありました。子どもたちの元気な姿に癒やされました。



○1月26日(木)

あおば学級 小中交流会を実施

1月26日(木) あおば学級 小中交流会を北勢門小で実施しました。

この日のために北中生が準備をして、北勢門小の子どもたちと楽しい時間を過ごすことができました。

先輩として、4月に入学する後輩たちが、安心して生活が送れるよう、次の準備もよろしくお願いします。



○2月は「働き方改革取組化月間」

2月は「働き方改革取組化月間」(篠栗町教育委員会)となります。社会が多忙になり、働き方改革が叫ばれ、その手段として時短を優先することは避けられません。

しかし、「子どものために」と時間を費やしている教職員が多くいるのも事実です。

働き方改革の目的は、「教職員が健康で、やりがいをもって仕事することで、子どもたちに質の高い教育を提供すること」です。互いがwin-winになることが大切です。つまり、「効率」と「公正」の意識が大切だと考えています。

そこで保護者・地域の皆様に、本校の教育活動にご理解いただくため、学校・家庭・地域で協働して行う教育活動を整理して、合意形成していきたいと考えています。

どうぞご協力をよろしくお願いいたします。

校長 松本 修

2月行事(予定)



2日(木)	私立前期入試事前指導 1・2年生学力分析テスト
3日(金)	私立前期入試 R5年度新入生説明会
6日(月)	自治・専門委員会
7日(火)	ABCチェック 公立推薦・青松I期入試
8日(水)	学校視察(鹿児島県)
9日(木)	篠栗北学園運営協議会
11日(土)	建国記念の日 私立後期入試
14日(火)	いじめアンケート
15日(水)	挨拶の日
16日(木)	全学年定期考査
17日(金)	1・2年生定期考査 臨時自治・専門委員会
21日(火)	生徒総会学級審議①
22日(水)	古賀竟成館入試事前指導
23日(木)	天皇誕生日
24日(金)	古賀竟成館入試
27日(月)	自治・専門委員会
28日(火)	生徒総会学級審議②
※定休日	6・13・20・27日
※部休日(土・日 1回休)	3・6・9~16・20・27日 ※部活動完全下校 17:45

やったー!

<敬称略>

1年生 田代 士結
第22回全国中学生創造ものづくり教育フェア
木工チャレンジコンテスト

「日本木材青壮年団体連合会会長賞」

※裏面に続きます。

3学期始業式 生徒代表の言葉(抜粋)

<敬称略>

1 学年代表 窪山 愛

私たちが今年頑張りたいことは2つあります。

1つは、「はじめ、メリハリをつけること」です。特に授業と休み時間のはじめがつかずに、2分前着席ができなかったり、授業の準備ができていない授業中に席を立ったりしてしまっていたことがありました。そのため、授業に集中するまでに時間がかかり、先生方や他のクラスメイトに迷惑をかけることもありました。



3学期は休み時間のうちに準備するなど自分たちで授業に集中して取り組めるような工夫を全員で協力して行い、授業に落ち着いて臨めるようにしたいです。

2つは、「相手を認め合える温かい関係づくりをめざすこと」です。私たち1年生では、誰かが賞をもらった時や多くの人の前で成功を収めた時などに、「すごいね」、「お疲れ様」のような温かい言葉をかけたり、努力をたたえるための拍手を全員で送る場面がよくあります。1学年にはこのように人の頑張ったことや成功を素直に喜んだりすることができる人がたくさんいます。一学期・二学期は、仲のよい友達との間やクラスメイトとの間で関係をつくっていましたが、3学期は、これまで以上に学年・学級のことを思いやり、お互いに認め合える関係をつくれるように、1学年全員で頑張っていきたいです。

2 学年代表 中村 希

2年生の3学期は3年生の零学期とも言われます。

生徒会も3学期から2年生の新役員が中心になっているなど、来年度から自分たちが最上級生になるということを実感するようになりました。そのような中、私が3学期に頑張りたいことは3つあります。



一つは、これから学校を引っ張っていく2年生の一員として「自分自身の役割を果たす」ことです。私は二学期からブロック清掃のリーダーをすることになりました。これまで私のグループでリーダーをされていた3年生の先輩は、私たちが掃除しやすいようにいつもわかりやすく指示をし、頑張っている姿を評価してくださいました。そんなリーダーになれるよう、私もしっかりと掃除計画を立て、グループを引っ張っていきたくです。また、フォロワーとしてもできることや求められていることがあると感じます。フォロワーとしても、自分ができるところをしっかりと頑張ろうと思います。

二つは、部活動です。9月頃私は女子バレーボール部の副部長に選ばれました。最初は自分にできるかどうか不安でした。しかし、選ばれた以上はしっかりと務めようと決めました。いまは副部長として部長のサポートをしたり、自分たちにとって最後の大会となる来年度の中体連に向けた練習をしたりしています。新人戦では悔しい結果で終わってしまったので、来年度の中体連では満足できる結果が残せるよう部員全員で毎日の練習を頑張りたいです。

三つは、勉強です。4月から私たちは受験生となるので、高校入試を見据えた勉強をしなければなりません。私自身は志望校合格のためには、もう少し成績を上げる必要があると感じています。3学期は今まで以上に授業に集中し、毎日の志ノートを充実させて、志望校合格に少しでも近づけるように頑張ります。

このように、私は3学期に、リーダー・学年としての役割を果たすこと、部活動、そして勉強を頑張りたいと思います。

3 学年代表 金倉優月

私たち3年生にとって3学期は、義務教育最後の学期であり、進路が決定する大事な学期となります。私は、大切な時期を充実したものにするために、3学期に頑張ろうと思っていることが2つあります。



1つは、勉強です。私は、二学期はあまり勉強に身が入らず、思うような勉強ができませんでした。今学期は受験が控えています。そこで、3学期は悔いの残らないように、勉強に全力を尽くしたいと思います。また、試験の受け方は人によって異なります。早く試験が終わる人がいる一方で、卒業式近くまで受験勉強をする人もいます。そのような中で、特に授業中や休み時間など、集中して勉強したいという人がいることを考えて、周りへの気配りを大切にしていきたいと思います。それぞれの将来の夢や目標を達成するために苦しい時も支え合い、協力し合える学年にしていきたいです。

2つは、感謝を忘れないことです。私達の中学校生活はコロナ禍の真っ只中で、入学式後も分散登校から始まりました。そこからいくつもの行事が中止、延期となり、何をすることも、どこか不完全燃焼の気分でした。今年は、少しずつ制限も少なくなり、私たちに初めて初めての行事もありました。体育会、文化発表会、合唱発表会。どの行事も制限のある中で行事であったものの、充実した時間にする事ができました。これらは、私たち3年生が沢山の人の支えてもらい、できた貴重な経験です。先生方や後輩、保護者の方々への感謝を忘れず、残りの中学校生活を過ごしていきたいです。

そして、やるべきことは1・2年生の皆さんによりお手本となる姿勢、行動を最後まで見せられるよう意識して、みんなで笑って卒業したいと思います。

生徒会代表 新会長 千布悠仁

本日より3学期が始まります。たくさんの行事があった二学期を越えて、個人としてもクラスとしても、成長できたのではないでしょう。3学期は今までに培った力を存分に発揮する時期です。コロナ禍という、制限がある状態ですが、私たちは、未来の造り手として、できることを全力で取り組んでいきましょう。



3年生の先輩方は、何といってもこれから受験が控えています。私は受験を経験したことがないため想像もできませんが、きっと不安や焦りを感じながらも日々、勉強をしているのではないのでしょうか。私は、自分の人生を切り開くために学びを進めていく先輩方は現代の勇者だと思います。3年生全員の進路実現を心より願っています。

2年生は、これから3年生ゼロ学期が始まります。学校全体を引っ張っていく、受験生になっていく準備期間です。これから最上級学年になるにあたり、今一度当たり前のことを当たり前にできるようにしたいと考えています。挨拶を自分からすること、感謝の気持ちを伝えること、時間を守ること、掃除を熱心に行うこと、どれも当たり前ですが、徹底できていないものがあるのではないのでしょうか。基礎問題が解けないのに、発展問題は解けません。まずはゼロ学期に基礎を固めましょう。私自身も率先して行動します。

1年生は、あと3か月で先輩になります。ブロックや部活動の中で、これからはリーダーになる機会も増え、それを支えるフォロワーの力を必要とされる場面も増えてきます。勉強や行事についていくのがやっとだったという人は、3学期は少し余裕をもって、一週間や一か月先、また、自分の将来のことを考えて行動するようにしていきましょう。

卒業式、修了式の日により残したことは何もないと言えるような日々に行きましょう。